

地域医療連携システム（VMWARE）

平成22年度北網地域医療再生事業（遠隔画像診断システム整備事業）

北網地域医療再生計画に基づき、北網地域の医療を充実を図り北見赤十字病院を中核として、地域の医療機関と遠隔画像診断システム等のネットワークを構築する目的として平成22年度北網地域医療再生事業費補助金の交付を受け整備を行いました。

以下にシステムの簡単な特徴を記します。

仮想のコンピュータを構築し、そこから院内の電子カルテや検査結果情報等を院外から参照、記録ができるシステムです。巡回診療時のカルテ参照や緊急の読影検査を医師が院内にいても診断、記録が可能です。また、このシステムを用い、他医療機関への転院時における詳細な情報提供（検査結果、記録）も可能です。

